

第 29 号様式 (第 52 条関係)

化学物質管理方法書

年 月 日

中野区長 殿

住 所

氏 名

(法人にあっては名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地)

都民の健康と安全を確保する環境に関する条例第 111 条第 2 項の規定により、化学物質管理方法書を作成 (変更) しましたので、次のとおり提出します。

| | | | |
|------------|---|-------------|-----------------|
| 事業所の名称 | | | |
| 事業所の所在地 | | | |
| 工場・指定作業場の別 | 1 工場 | 2 指定作業場 | |
| 業 種 | (産業分類番号) | | |
| 作業の種類 | | | |
| 従業員数 | 人 (年 月 日現在) | 全事業所の常用雇用者数 | 人 (年 月 日現在) |
| 化学物質管理方法書 | 別紙のとおり | | |
| ※受付欄 | | | |
| 連絡先 | 所属 氏名 電話番号 (ファクシミリ番号) (電子メールアドレス) | | |

- 備考 1 ※印の欄には記入しないこと。
 2 「業種」欄には日本標準産業分類の中分類項目を記入すること。
 3 「作業の種類」欄には条例別表第 1 に掲げる工場の種類又は別表第 2 に掲げる指定作業場のうち該当するものを記入すること。

化学物質管理方法書

| | | |
|---------------------------------|------------------------------|-------------|
| 化学物質の種類と 使用目的・使用・製造の規模量等 | | △別紙（ ）のとおりに |
| 化学物質の取扱工程の内容 | | |
| 管 理 方 法 書 | 化学物質の排出防止設備等 の内容と保守管理 | |
| | 化学物質の排出状況の 監視の方法 | |
| | 化学物質の使用量等の 把握の方法 | |
| | 化学物質の使用合理化等 排出削減等に関する取組方法 | |
| | その他の管理方法 | |
| 事 故 時 等 の 対 応 | 事故・災害の防止対策の内容 | △別紙（ ）のとおりに |
| | 事故処理マニュアルとその内容 | △別紙（ ）のとおりに |
| | 化学物質の貯蔵施設の容量 | △別紙（ ）のとおりに |
| 管 理 組 織 | 管理組織の名称 及び管理責任者 | |
| | 管理組織図 | △別紙（ ）のとおりに |
| | 従業員教育の内容及び実施方法 | △別紙（ ）のとおりに |

備考 △印の欄は、報告書の別紙に添付する各別紙に一連番号をつけた上、該当する別紙の番号を記入すること。